



むずかしいことをやさしく
やさしいことをふかく
ふかいことをおもしろく

～健康・医療など専門的情報を多くの人に届けるための
”テレビプロデューサー的”コミュニケーションの秘訣～

5月29日(水) 13:20～14:50

共通講義棟2-201

対象：本学部学生・大学院生・教職員 ※事前申込は不要です

どんなに大事なことでも伝え方に気を配らないと全然相手に届かない！そんな経験をしたことはありませんか？ 私たちが日々学び研究している健康・医療をはじめとする専門領域の情報は、そのままでは一般の方にはなかなか伝わりにくく、理解が得られないことがあります。

どうすれば多くの人たちに効果的に伝えることができるのか？ 同じようなことに悩み格闘しているのがテレビ番組の作り手の人たち…今回、医療や福祉の番組をはじめ数々のNHKスペシャルや情報番組、紀行番組、ドラマを世に送り出してきた、NHKエンタープライズ・プロデューサーの中村雅人氏をお呼びして、“テレビプロデューサー的”伝達手法のコツや発想術を縦横に語って頂きます。

私たち研究者にとって、広く社会に向けて研究成果を還元していくことは重要な使命であり、誤解なく、わかりやすく伝え、関心を持ってもらう方法を知っておくことは大切です。

健康・医療に限らず研究成果をより広く発信したい方、テレビ番組がどうやって制作されているのか、その裏側を知りたい方など、多くのみなさまのご参加をお待ちしています。



講師：中村雅人氏

神奈川県出身。早稲田大学卒業後NHK入局。「大型シリーズ 家族の肖像」(ギャラクシー賞大賞)「闘うリハビリ」「阪神大震災 その死を無駄にしない」(放送文化基金賞)「母と息子 3,000日の介護記録」(認知症ケア学会特別賞)など多数のNHKスペシャル、「総合診療医ドクターG」、「ドキュメンタリードラマ 認知症の私からあなたへ」、「草薙剛のニュースな街に住んでみた」「インスタドラマ 転生したら戦時中の喜劇王だった件」などを企画制作。